



TCA

—NEWS—

Vol.41 夏号

発行
**富山市民国際交流協会
広報委員会**

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



さあ!! 出発です

環水公園



5月の風に吹かれて戸

富岩運河沿いの遊歩道



ジャンケンゲームを楽しむ

富山市総合体育館



「由来」を聞きました

重要文化財 中島閘門



和食のお弁当で大満足!

とやま自遊館

5月の風に吹かれて!

日帰り交流会

平成15年5月11日(日)

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

平成15年度 富山市民国際交流協会総会

平成15年 5月17日(土) 富山県民会館3F 304号室

外国の人たちが参加しやすい各種の事業を行い相互交流を!!
日本語の学習や生活相談などを通じて地域での生活支援を!!



- 平成15年度富山市民国際交流協会総会は、会員100余名が出席し開催されました。
- 会長あいさつ、来賓からの祝辞の後、総会次第により議事が進められ平成14年度事業報告、決算報告、15年度事業計画、収支予算が承認されました。
- 食物に注目した健康を考える記念講演を聴いた後、名誉顧問も迎えて交流レセプションでは会員相互の親睦を深めました。

あいさつ

富山市民国際交流協会 会長 久保田 照雄

当協会は、市民が主人公の国際交流の推進を目的とし、設立以来、多方面の活動を行って来たところであります。

平成14年度においても、在住外国人との各種イベントを通じての交流を始め、外国への友好訪問、10周年記念講演会や国内の他協会訪問等による研修、外国人の日本語学習の支援、外国の文化や言語の理解等の事業に取り組んできております。

さらに、会員の皆様方には、協会の事業のみならず外国の方々との市民レベルの草の根交流をめざして熱心に活動を行っておられ、協会の設立の趣旨に十分応えていただいておりますことを、心から感謝申し上げる次第です。

さて、富山におきましても在住外国人、留学生が増加の一途をたどっておりますが、今後共当協会といたしましては、外国の方々に参加しやすい各種の事業を行い、相互交流を図ることはもちろん、日本語の学習や生活相談などを通じて地域での生活支援にも配慮してまいりたいと考えております。

当協会の会員も個人・家族並びに団体・法人会員は600名以上をこえますが、これらの方々協会の活動の担い手として国際交流や外国人支援活動へ積極的に参加していただければ、富山市における市民レベルの国際交流がさらに発展していくものと考えております。

また、本年1月には協会設立10周年を迎えましたが、「市民による草の根交流」「ボランティアによる支援活動」という協会の趣旨を、これからはしっかりと認識し、活動を行ってまいりたいと考えておりますので、会員の皆様の一層の参加とご協力、関係者の方々の温かいご支援をお願い申し上げます。

祝 辞

富山市長 森 雅志

日ごろ、皆様方には、市民レベルでの国際交流の推進はもとより、市政の発展に格別のご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

貴協会におかれましては、在住外国人のための日本語講座の開設をはじめ、大規模災害による被災者への募金活動や姉妹友好都市などへの訪問団の派遣、さらには、ボランティアの養成や国際交流フェスティバルの開催などといった、多彩な事業を積極的に実施されているところであり、国際化の進展とともに、着実な歩みを続けておられます。

また、会員の皆様方におかれましても、ボランティアとして草の根レベルでの交流活動に、主体的に取り組んでおられますことは、国際交流を推進する上で、大変、意義深いことと考えております。

本市といたしましては、今後とも、姉妹友好都市をはじめとした諸外国、並びに市内在住外国人の方々と市民の皆さんとの交流が、一層深まりますよう、その環境整備に、鋭意取り組むとともに、「外国人の皆さんにも住みやすいまちづくり」を目標に、貴協会と密接な連携を図りながら、各種施策を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記念講演

「いきいきと輝く生命」

—食べ物のすばらしさ恐ろしさを知ろう—

たべよう もり
(有)食養の杜とやま

代表取締役 松村 文子 氏



いま、世界中、距離ゼロ、時間ゼロのコミュニケーションが可能です。物事が地球規模で動いている今日、衣食住の中にも国際化が進んでいます。

たとえば、一家団欒の食卓に並ぶ料理にも世界からの食材が使われています。

そこで、今回「食事は健康のもと」と身近なテーマから食物に注目いたしました。

『生活習慣病が、子供たちにまで見受けられる今日、日常の食事から病気を予防することが肝要です。』

そのためには、日ごろから炭水化物を5～6割、次に、野菜・果物を多く取り、タンパク質・乳製品はより少なく、とバランスの良い食事が大切です。

次に、具体的に食に係る心掛けたい注意点として

1 雑穀に目をむける。

主食を摂取カロリーの60%～70%とし、未精白穀類、きび、粟、稗などを組み入れる。

雑穀は、堅いので咀嚼により唾液や消化液の分泌を促すほか、低カロリーで、ビタミン（ビタミンB群）やミネラル（マグネシウム、亜鉛、カルシウム）が豊富。

2 調味料は、自然塩など天然の材料を大切に。

3 安全な食材を、積極的に取り入れる。

出来るだけ地産地消の安心できる食材で調理する。

こうした、取り組みを大切にしながら、食の大原則である“全体食、身土不二、主食中心”のキーワードのもと、元気な活力を養っていくことが必要です』

と、ご講演をいただきました。

世界中には、食べ物がなく、おなかいっぱい食べる夢を見る子どもたちもいれば、一方で、食べて余って捨てている人たちもいます。

世界中の、すべての人たちが、食べ物を通して心から健康になってほしいと願います。

総 会 議 事

監 査 報 告 書

◆議案第1号 平成14年度事業報告

- ・総会・理事会・正副委員長会議
 - ・国際交流フェスティバル2002
 - ・新春国際交流のつどい2003
 - ・ホームページの作成
 - ・10周年記念誌作成
 - ・各委員会の事業
- などを報告

◆議案第2号 平成14年度決算報告

収 入 (単位:円)				
科 目	当初予算額 A	収入済額 B	増△減 B-A	備 考
1 会 費 収 入	2,970,000	2,654,475	△315,525	
1 新 入 会 費	1,660,000	1,600,000	△60,000	個人522名
2 家 族 会 費	110,000	160,000	△50,000	家族32組
3 団体・出入会費	1,000,000	894,475	△105,525	49団体・企業 88社
2 事業費収入	710,000	1,373,371	663,371	
1 総会懇親会費	210,000	219,000	9,000	3,000円×73名
2 2002年新春国際交 流のつどい参加費	0	70,000	70,000	日本人16名分
3 日本語講座受講料	150,000	130,000	△20,000	5,000円×26名
4 中国語講座受講料	125,000	85,000	△40,000	5,000円×17名
5 ハンデル語講座受講料	75,000	135,000	△60,000	5,000円×25名
6 翻訳手数料	150,000	240,000	90,000	
7 10周年記念 「歴史の道」	0	498,371	498,371	
3 補助金収入	12,177,000	12,053,131	△123,869	
1 事業補助金 「インターネット」	5,747,000	5,747,000	0	
2 外国人福祉基金助成金	6,430,000	6,306,131	△123,869	
4 受託料収入	900,000	894,694	△5,306	
1 富山市受託料	900,000	894,694	△5,306	
5 寄 付 金	10,000	17,000	7,000	
1 寄 付 金	10,000	17,000	7,000	
6 雑 収 入	250,000	245,966	△4,034	
1 雑 収 入	250,000	245,966	△4,034	自動販売機収入、利息
7 繰 入 分	221,000	221,000	7	
1 繰 入 分	221,000	221,000	7	
8 繰 越 金	625,000	665,866	900	
1 繰 越 金	625,000	665,866	900	
合 計	17,903,000	18,047,534	144,534	

支 出 (単位:円)				
科 目	当初予算額 A	支出済額 B	増△減 B-A	備 考
1 管 理 費	9,150,000	9,418,750	268,750	
1 会 議 費	606,000	933,719	327,719	総会、理事会等
2 人 件 費	7,267,000	7,077,967	△189,333	職員4名
3 管 理 諸 費	1,257,000	1,407,064	150,064	消耗品、電話料、印刷費、新聞代等
2 事 業 費	8,703,000	8,628,784	△74,216	
1 委員会合同事業	2,262,000	2,342,943	80,943	国際交流フェスティバル、新春のつどい
2 総務企画事業	500,000	467,130	△32,870	国際フェス、国際研修、サレジオ
3 姉妹友好都市交流事業	840,000	707,905	△132,095	海外研修、奨学金、国際研修組合
4 文化交流事業	360,000	335,844	△24,156	日本伝統文化紹介、4ねり等
5 ボランティア事業	90,000	100,816	1,086	養成講座、札幌市交流会等
6 広 報 事 業	925,000	962,470	△37,470	広報新聞・雑誌料等
7 国際教養事業	413,000	333,517	△79,483	国際交流講座、JIT青年との交流等
8 語学講座事業	1,034,000	922,490	△111,510	日本、中国、ベトナム、日本語学習支援
9 インターネット導入経費	2,350,000	1,865,290	△484,710	インターネット導入費
10 IT人材育成経費	0	471,589	471,589	IT人材育成経費
3 予 備 費	50,000	0	△50,000	
1 予 備 費	50,000	0	△50,000	
合 計	17,903,000	18,047,534	144,534	

平成14年度富山市民国際交流協会の決算について監査したところ、正確に処理されており、決算諸表、会計帳簿等も適正であると認めました。

平成15年4月11日

監 事 中 田 義 一
監 事 小 川 し げ み



◆議案第3号 平成15年度事業計画

合同事業

- ・国際交流フェスティバル2003
と き 10月11日(土)～12日(日)
ところ 富山市民プラザ・大手モール
- ・協会移転記念事業
- ・新春国際交流のつどい2004
- ・国際交流関係会議等への参加

総務企画委員会

- ・国内研修
- ・国際交流T C A カレッジの開催
- ・とやま国際フェアへの出展

姉妹友好都市委員会

- ・海外研修
- ・姉妹友好都市等の訪問団員との交流会
- ・友好親善奨学金の支給（秦皇島市）
- ・姉妹友好都市からの富山市在住者との座談会

文化交流委員会

- ・日本伝統文化等の紹介
- ・交流会(日帰り交流会・スポーツ交流会・忘年会)
- ・もっと知ろう世界の街(世界の国と文化を訪ねる)

ボランティア委員会

- ・ボランティア養成講座
- ・外国人交流会
- ・ホームステイ・ホームビジット
- ・海外ボランティア活動への支援事業

広報委員会

- ・当協会会報「T C A - NEWS」の発行
(年4回—4・7・10・1月)
- ・ホームページ情報提供

国際教養委員会

- ・一般研修講座(13講座)
- ・ディスカバー富山(バスツアー)
- ・ALT Welcome Party
- ・外国人訪問団、行事等における通訳・ガイド協力

語学講座事業

- ・日本語講座(外国人対象)、中国語講座、ハン
グル講座、ポルトガル語講座
- ・ボランティアによる日本語学習支援事業

その他

- ・外国人の相談業務
- ・翻訳・通訳
- ・交流事業への支援(紹介、派遣、資料提供等)

◆議案第 4 号 平成15年度収支予算

収 入 (単位: 千円)				
科 目	予 算 額	前年度予算額	増△減	説 明
1. 会費収入	2,770	2,578	△ 208	
1. 個人会費	1,710	1,860	△ 150	3,000円×570名
2. 家族会費	160	130	△ 30	5,000円×32組
3. 法人・団体会費	900	1,000	△ 100	10,000円×90口 79団体・企業
2. 事業収入	842	739	△ 103	
1. 聯合懇談会参加費	345	239	△ 106	3,500円×70名
2. 教育国際交流のつどい参加費	77	0	△ 77	1,000円×77名(日本人)
3. ALIT懇談会参加費	30	0	△ 30	1,000円×30名(日本人)
4. 日本語講座受講料	130	150	△ 20	5,000円×26名
5. 中国語講座受講料	100	125	△ 25	5,000円×20名
6. ハンズ・オン講座受講料	120	75	△ 45	5,000円×24名
7. 翻訳手数料	150	150	0	
3. 補助金収入	9,717	11,177	△ 2,460	
1. 事業補助金	8,896	5,747	△ 2,351	富山市事業補助金
(内イ・エ・フ・ヘ・ト別)	(0)	(1,677)	(△ 1,677)	
2. 外国人相談室補助金	6,321	6,430	△ 109	外国人相談室(職員5名分)
4. 受託料収入	900	900	0	
1. 富山市受託料	900	900	0	夜間等業務受託料
5. 寄付金	50	39	△ 11	
1. 寄付金	50	39	△ 11	
6. 雑収入	169	258	△ 89	
1. 雑収入	169	258	△ 89	自動販売機手数料、贈金利子
7. 繰入金	0	221	△ 221	
1. 繰入金	0	221	△ 221	
8. 繰越金	0	663	△ 663	
1. 繰越金	0	663	△ 663	
収入合計	14,848	17,503	△ 2,655	

支 出 (単位: 千円)				
科 目	予 算 額	前年度予算額	増△減	説 明
1. 管理費	9,180	9,180	△ 44	
1. 会議費	680	680	△ 6	会費 3,000,000円 会費増上料 80,000円 諸謝金札等 80,000円 懇談会費 400,000円 理事会議費 40,000円 専門委員会経費 20,000円
2. 人 件 費	7,128	7,287	△ 339	外国人相談員(兼勤3名、非常勤1名) 給料・賃金・社会保険料 6,321,000円 夜間等業務員(非常勤1名) 賞金・労務経費 807,000円
3. 経 理 費	1,328	1,257	△ 71	消耗品費(コピー代等) 300,000円 印刷製本費 228,000円 食料費 90,000円 郵便料等 100,000円 電話料 160,000円 旅費 70,000円 新聞、図書購入費 172,000円 賃借金、会費 35,000円 雑費 10,000円 インターネット経費管理費 300,000円
2. 事業費	6,312	8,703	△ 2,391	
1. 合同事業費	1,300	2,392	△ 1,092	国際交流フェスティバル2005開催費 1,800,000円 教育国際交流のつどい開催費 380,000円 リニューアブルオープン企画 119,000円
2. 組織企画事業費	480	559	△ 79	海外研修費(1泊3日) 13,000円×20人=260,000円 国際交流フェスティバル開催費(諸謝金等) 449,000円 上全米国際フェスティバル開催費 270,000円 合 計 499,000円
3. 地域交流促進事業費	792	844	△ 42	海外友好訪問経費 800,000円 参加予定25名 経費負担率10%の補助金 97,000円 ふるさと交流基金 300,000円 合 計 797,000円
4. 文化交流事業費	280	280	△ 10	日本伝統文化紹介 255,000円 ・おわら節等(諸謝金等) 14,000円 ・富山まつり参加経費(夜食等) 49,000円 ・祭・道(材料費等) 39,000円 ・その他 65,000円 ・交流会 68,000円 ・日韓文化交流会 60,000円 ・エッセイ交流会 19,000円 ・もっと富山交流の会 300,000円 (2泊、諸謝金、食料等) 諸経費(諸謝金、諸謝金等) 45,000円 合 計 280,000円

(単位: 千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増△減	説 明
5. ボランティア事業費	100	80	△ 20	ボランティア養成講座 18,000円×2回=36,000円 諸謝金 72,000円 外国人交流台帳整備費 5,000円 合 計 119,000円
6. 広報事業費	896	985	△ 89	広報誌「FOCA」制作費 344,000円×4回=1,376,000円 ・印刷費 ・発行費(郵送料、取材経費、パンフレット) 379,000円
7. 国際教育事業費	407	613	△ 206	通訳案内士等 ・ボランティア講座(交通費) 2,800円×3回=84,000円 ・中国語講座 3,800円×10回×4人=152,000円 4,800円×1回×4人=19,200円 ・英語講座 1,800円×12回×3人=324,000円 ・Eテレ 3,800円×1回=38,000円 ・国際教育ボランティア研修費(諸謝金等) 3,800円×1回=38,000円 ・多言語文化交流 3,800円×3回=114,000円 ・日本語ボランティア入門 36,000円 ・デュオキーパー講座 82,000円 ・ALIT Welcome party 開催費 45,000円
8. 留学講座事業費	1,650	1,824	△ 174	通訳案内士等 ・日本語講座 6,800円×20回×2クラス=272,000円 ・中国語講座 6,800円×20回=136,000円 ・ハンズ・オン講座 6,800円×20回=136,000円 ・ボルトゼン講座 6,800円×20回=136,000円 ・日本語留学支援事業 ボランティア交通費 300円×20回×18人=108,000円 ボランティア養成費 2,800円×20回=56,000円 教材費等 30,000円 合 計 1,650,000円
9. その他(4)の経費	0	2,258	△ 2,258	
3. 予備費	30	50	△ 20	
1. 予備費	30	50	△ 20	
支出合計	14,488	17,800	△ 3,312	

◆議案第 5 号 理事の選任について

協会規約第 8 条により次の者を理事に選任する

富山市民国際交流協会役員名簿

役職名	氏 名	所属団体及び役員名	備 考
名誉顧問	正橋 正一	前富山市長	
会長	久保田照雄	富山商工会議所顧問	
副会長	小川 弘	富山市監査委員	
〃	水口昭一郎	富山市民の翼の会長・立山科学工業㈱取締役社長	
〃	吉友嘉久子	第 1 回富山市婦人海外派遣団団長	
理事	大崎 和紀	富士メリヤス㈱取締役社長	
〃	奥井 健	富山冷蔵㈱取締役社長	
〃	辻 雅寛	富山市翼の会会長	
〃	山崎佐和子	富山商工会議所女性会会長	
〃	新田 八朗	日本海ガス㈱取締役社長	
〃	松波 孝之	北陸電力㈱取締役富山支店長	
〃	塩澤 和章	富山大学副学長	
〃	橋本 敏宏	日伯親善富山市民翼の会会長・サクラバックス㈱取締役社長	
〃	寺西 紀正	富山市中学校校長会会長	新規選任
〃	堀江 耕一	堀江硝子㈱取締役社長	
〃	山崎 聡	富山商工会議所青年部会長	新規選任
〃	野入 潤	富山市美術作家連合会事務局長	
〃	大泉美登子	富山市女性団体等連絡協議会会長	
〃	白山 肇	富山県青年海外協力隊を育てる会会長	
〃	浅野恵美子	ウイメンズ ウイング トヤマ会長	新規選任
〃	北東 俊夫	総務企画委員長	
〃	梅澤 信義	姉妹友好都市委員長	
〃	藤永 滋	文化交流委員長	
〃	姜 慶淑	ボランティア委員長	
〃	岡田 昌代	広報委員長	
〃	神保 正	国際教養委員長	
監事	小川しげみ	(財)富山YMCA常議員	
〃	中田 義一	富山市社会福祉協議会元専務理事	
参与	松岡 一	元事務局長	
〃	小川 光夫	元事務局長	
〃	町村 紀弘	元事務局長	
〃	竹丸 忠	前事務局長	

以上、平成15年度富山市民国際交流協会総会要旨。
なお、総会の資料及び10周年記念誌は協会事務局にあります。

会員みなさんへ〈会費納入〉のお願い

○会 費 1口 個人 3,000円 家族 5,000円 法人・団体 10,000円

○納入方法 ①当協会窓口 ②振込(北陸銀行富山市役所出張所) 口座「富山市民国際交流協会」普通預金No.4076440)

災害時におけるボランティア活動と 国際交流フェスティバル開催について学ぶ

6月21日～22日 大阪市、神戸市、淡路島・北淡町

今年度の国内研修は、これまで実施していた秋・冬期から6月に変更して実施し、平成7年の「阪神・淡路大震災」を経験した大阪市、神戸市、淡路島・北淡町を訪ねました。

会員たち26名が参加して長距離のバス旅行でしたが、途中、地震の被災地・長田区や明石海峡大橋など車窓からの見学・観光を楽しんだりしました。



防災未来館 ひと未来館

特定非営利活動法人 多文化共生センター・大阪

研修Point

- ・通訳・翻訳ボランティアの組織化と災害時対応について
- ・外国籍児童・生徒の教育実態について
- ・日本語学習支援

Report

多文化共生センターは、阪神大震災で被災した外国人への情報提供をきっかけにして生まれました。代表の田村太郎氏は、阪神大震災の時、外国人支援に活躍された方で、その経験を生かして災害時の外国人支援のネットワーク作りなどに尽力されています。災害後48時間は、被災地の人々は動けないので周辺の区市町村との広域連携が必要であること、通訳は語学力だけではなく、宗教をはじめ、外国人固有の問題にも対応できることが必要であることなど役に立つお話を聞きました。また、外国人児童・生徒の支援に関しては、「多言語進路ガイダンス」が教育委員会とのタイアップで行われ、やはり進んでいるなど感じました。多文化共生センター訪問で、最も印象深かったのは、田村氏のこれらの事業に対する「熱い思い」と「エネルギー」でした。私自身も勇気づけられました。



多文化共生センター・大阪 代表 田村太郎氏

原 和子

野島断層保存館（北淡町震災記念公園）

研修Point

- ・阪神・淡路大震災の震源地を見学

Report

1. 17直下型地震で起きた生々しい断層のずれを目の前に見て、改めて地震の恐ろしさを知りました。

10kmにも及ぶ右横ずれ逆断層の構造も実物を見てよく理解できました。120cm横ずれした民家もそのまま保存されており、また、映像などを通して地震当時の様子が実感できました。



大震災の原因の1つになった野島断層

「もしも…」のその時、何が出来るか。何を出来るか。を考えてみました。

奥村 裕子

特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会

研修Point

- ・「ワン・ワールド・フェスティバル」の開催について
- ・「帰国渡日の児童生徒進学就学サポート」事業

Report

ワン・ワールド・フェスティバルは、「見て、聞いて、体験して、理解する、国際協力のお祭り」大阪版で「みじかに出来ることはなんだろうか。このフェスティバルを通して伝えたい。」と開催されております。

内容や開催回数は当協会の国際交流フェスティバルと似通っております。一般にこの様なイベントの中味の行き着くところは同じなのでしょうか。

予算規模は1,200～1,500万円と富山の4～5倍あり、その収入として参加団体に分担金（出さない団体あり）・出展団体に1万円の出展料・不足の場合には企業から協賛金をお願いすることです。



pia NPO インフォメーションセンター

以前、当協会でも協賛金の協力をお願いした時期もありましたが、出展料については難しい問題だと思われますが考えてみることも必要だと思いました。

小川 智子

防災未来館 ひと未来館

研修Point

- ・阪神・淡路大震災の経験と教訓から今後の防災のあり方について

Report

まずは震災前の神戸の姿を写真で見学。自分は初めて見る神戸の街、味わいのある街の姿がそこにありました。しかし、1.17シアター、大震災シアターで当日の様子、復興の様子を見て、心が悲しみと痛みでいっぱいになりました。いざ、自分の身に起こった場合、どう対応していただろうか、また、ボランティア等で助けになることをできるだろうか。



震災直後のまち「1.17シアター」より

バスの車窓からはいまだに空き地となっている場所を何ヶ所か見かけました。建物は復興しているけれど、住んでいた人達の心まで復興しているのだろうか？

頑張れ!! 強くエールを送ります。

青海 正和

外国人のための日本語支援プログラム

日本語を学習したいと当協会を訪れる外国の人たちはたいへん多く、日本語支援はとても大切な事業の一つです。日本語が話せても日本語を教えることはなかなかできません。そこで、協会では国際教養委員会 原和子さんを中心に、日本語ボランティア養成のためのさまざまな講座・研修会を開催しています。

教師養成

☆初めて日本語を教える方に…

「日本語ボランティア入門クラス」

毎月 第1、2、3土曜日 10:00~12:00

初歩から学び、日本語教師の基礎作りを行います。

☆より深く…

「日本語ボランティア養成クラス」

毎月 第1、3木曜日 10:00~12:00

理論を深め、日本語教師としてのスキルアップを目指します。

日本語ボランティア登録(事務局にて)

外国人のための日本語講座

☆日本語講座〔入門・初級〕

毎週火曜日 19:00~20:30

☆ボランティア日本語クラス(個別)

☆夏季集中日本語講座 毎年3月第4週目5日間

教師研修

☆日本語ボランティア登録者研修会

毎月第3土曜日 13:30~15:30

日本語教育に関する研修を行い、授業において生じる疑問点等において意見交換を行います。

模擬授業風景



登録者研修会



英語スピーチと討論の会(ESD)

4月特別例会

4月15日 18:30~20:00

テーマ マレーシア赴任体験談

スピーカー 林 巖氏

「ある日、会社から突然にマレーシア勤務の辞令が下り、即刻赴任することになりました。全く予想もしていなかったことなので、当初は外国生活に大変な戸惑いを感じました。また、異国で現地の人達に、こちらの思い通りの仕事をしてもらう事の難しさを痛感しました。しかし、努力奮闘の結果、現地法人の財務赤字を何とか黒字に変換することが出来、その10年ほどの間は色々な発見や人との出会いなど、今振り返ってみると苦しかったけれど、楽しくもあり大変有意義な体験でした。」と、マレーシアの地理や文化の説明もしながら講演されました。

参加者たちは、まるでNHKの「プロジェクトX」を見ているようでした。

6月特別例会

6月17日 18:30~20:00

テーマ 資源の宝庫、多民族国家

——コンゴ民主共和国(旧ザイール)

スピーカー フレデリック・ワンツィオ・ビディ氏

コンゴ民主共和国は、1997年まではザイールと呼ばれていたアフリカの西海岸に面する多民族国家で、その面積は日本の6倍(サハラ以南では最大)、人口は約5000万人(アフリカで第2位)の大国です。世界有数の資源にも恵まれ、本来ならば裕福に暮らせる立場の国ですが、実際には内乱が絶えず、1人あたりの国民所得も110ドルそこそこと世界でも最も貧しい国のひとつです。そのような国がなぜ今のような状態に留まっているのか、同国の歴史・文化・政治などとともに、わかりやすくお話しいただきました。日本ではあまり知られていないようなアフリカの政治・経済・文化などを理解する貴重な機会でした。これらの講話・座談・討論などすべて英語で行なわれました。



当センター

多国言語文化交流クラス

プエルト・リコ&スペイン語

4月5日

講師 ナディア カラバイオ シルバ氏(ALT)

プエルト・リコは「Richな港」という意味だそうです。西インド諸島にある島でアメリカ合衆国領です。公用語は、スペイン語と英語となっていますが、ほとんどはスペイン語です。スペイン語は、ラテン語を祖先とするロマンス諸語の一つで、世界で3番あるいは4番目に使用人口の多い言語です。



イタリア&イタリア語

6月7日

講師 多喜 ロゼッタ氏

「チャオ」「アッリヴェデルチ」そして、人差し指を頬にあてて、ぐりぐり回すとBuono(おいし〜い)など、ちょっと身近で出会うイタリア語を楽しく学びました。



イタリアの食文化や生活、また、富山の生活文化との違いやロゼッタさんの人生観など、ボディランゲージも豊かに話されました。グラツィエ!

日帰り交流会



5月11日
富山市総合体育館

留学生や富山在住の外国の人たちと会員ら30数名は、とやま自遊館から中島地内にある重要文化財「中島閘門」まで富岩運河沿いの遊歩道を歩きました。

昼食後は、富山市総合体育館で体育指導員の指導を受けて、ジャンケンゲームや♪キトキトTOYAMA♪のダンスを踊って楽しく交流しました。

日本伝統文化の紹介



「華道」

講師 堀田 順子氏

6月15日
当センター

中国、オーストラリア、インドネシアなど富山在住の外国の人たちと会員らは「生け花」を習いながら楽しく交流しました。

「主枝、客枝」などの用語に戸惑いながらもきれいな出来上がり「ニッコリ」と…。アレカヤシ・トルコキョウ・エミールの花を使って涼しげに生けました。

文化交流委員会

お花見交流会



4月4日
城址公園松川べり

少し肌寒い日でしたが、外国の人たちと会員ら35人が参加して、お花見をしました。「桜の花を初めて見た」という人もあり、お寿司を食べながら楽しく交流しました。

ゆかたの着付け教室

6月26日 当センター

「富山まつりのおわら踊りに参加する時には、自分でゆかたが着られるようになりたい」と、練習しました。また、涼しげな和風の壁カザリを作りました。

ボランティア委員会

とやま国際フェア2003



～世界の観光と物産展～
は今年も世界各国の観光や物産の紹介に焦点を当てて開催されました。

地球を丸ごと凝縮したような会場に当協会からもパネル展示などで参加し、協会のPRをしました。

今年のテーマは「フランス」で、6月27日から29日までテクノホールで開催されました。

総務企画委員会

交流あれこれ

世界の輪 「味で広げよう！」

ボランティアグループ W. W. T.

留学生や富山在住の外国の人たちとW. W. T.の会員ら80名が参加し、5つのグループに分かれてロシアのボルシチや、インドのカレーなど5か国の代表的な家庭料理を指導を受けながら作りしました。



テーブルにずらりと並んだ各国の料理を味わいながら楽しく交流しました。

6月1日
サンフォルテ

第23回 留学生のための生活応援バザー

ボランティアグループ THH

「布団に食器に日用品に、まだまだこんなにたくさんものを500円で買えるなんて私はびっくりしました」と留学生たちは、大きな荷物を抱えて、「本当にありがとうございました」と笑顔で帰って行きました。



4月19日 富山大学学生会館

お知らせひろば

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 076(442)1109 FAX 076(442)3807

行 事	日 時	と ころ	担当委員会	会 費
民謡交流「越中おわら節、こきりこ節」	7月20日(日) 13:30~15:30	当センター	文化交流	
富山まつり・おわら踊り参加	8月2日(土) 17:00~20:30	城址大通り	文化交流	
工芸教室	7月13日(日) 14:00~16:00	民俗民芸村	文化交流	200円
もっと知ろう世界の街(ブラジル連邦共和国)	9月28日(日) 13:30~15:30	当センター	文化交流	
スポーツ交流会	10月5日(日) 13:30~16:00	富山市総合体育館	文化交流	200円
ホームビジット(富山大学留学生センター)	7月5日(土) 10:00~17:00	—	ボランティア	
料理交流会(タイ料理)	7月10日(木) 10:00~13:00	エルフ	ボランティア	300円
ボランティア養成講座 「ありがとうございました!スリランカの茶畑に みなさんの暖かい気持ちが届きましたよ」 講師 荒山洋子氏(元協会職員、青年海外協力隊OB)	7月27日(日) 10:00~12:00	当センター	ボランティア	
多国言語文化交流クラス(スロバキア&スロバキア語)	7月5日(土) 13:30~15:30	当センター	国際教養	200円
英語スピーチと討論の会 「イスラム文化・アラビア文化について —日本人の質問に答える」 講師 アリー・アルアキール氏(サウジアラビア王国) (富山医科薬科大学大学院博士後期課程)	7月15日(火) 18:30~20:00	当センター	国際教養	
ALT Welcome Party	8月未定	当センター	国際教養	未定
ディスカバー富山	9月27日(土) 9:00~16:30	富山市内名所	国際教養	外国人無料
日本語ボランティア登録者研修	7月19日(土) 9月20日(土) 13:30~15:30	当センター		
夏季集中日本語講座 入門クラス 初級クラス 会話クラス 漢字クラス 聴解クラス 読解・作文クラス	8月26日(火) ~30日(土) 10:00~12:00 10:00~12:00 10:00~12:00 13:00~15:00 13:00~15:00 13:00~15:00	当センター		1000円

国際交流フェスティバル2003

- ・と き 10月11日(土)~12日(日)
- ・ところ 富山市民プラザ&大手モール
- ・内 容 ステージ公演・国際交流団体活動紹介ブース
とワークショップなど

※ボランティアスタッフ募集中!

「ポルトガル語講座」受講者募集

富山在住のブラジルの人たちが多くなり、ポルトガル語にふれる機会が増えています。

今年度から、「ポルトガル語講座」を開講しました。是非、あなたも受講しませんか。

- ・と き 毎週水曜日 18:30~20:00
- ・ところ 当センター会議室

「ポスターの街・とやま」国際ポスター展出品者募集

- ・テーマ 富山のまちで好きなところ
- ・資格 県内在住の外国人
- ・〆切り 7月31日(日)

サポーター募集中!

第6回 世界自然野生生物映像祭in富山開催

- ・と き 8月21日(木)~24日(日)
- ・ところ 富山市民プラザ(メイン会場) 他
- ・内 容 ボランティア通訳など
- ・問合せ 地球映像ネットワーク TEL076(495)7161

平成15年度行事予定

月	日	行 事	と ころ	担当委員会等
10	5	スポーツ交流会	富山市総合体育館	文 化 交 流
10	11・12	国際交流フェスティバル2003	富山市民プラザ	合 同
10	26	水引き工芸	当センター	文 化 交 流
11	9	茶道	知 事 公 舎	文 化 交 流
11	未定	料理交流会	未 定	ボランティア
12	未定	年忘れパーティ	当センター	ボランティア
12	未定	ホームビジット(富山大学留学生センター)	—	ボランティア
1	10	新春国際交流のつどい2004	富山市民プラザ	合 同
2	1	新年文化交流・折り紙文化交流	市 職 員 会 館	文 化 交 流
2	29	もっと知ろう世界の街(インド)	当センター	文 化 交 流
3	未定	国際交流TCAカレッジ講演会	当センター	総 務 企 画

※海外研修については、検討中です。(姉妹友好都市委員会)
※行事は都合により変更になる場合があります。

富山市国際交流センターの移転について

当協会は、慣れ親しんだ図書館1階を離れ、12月より富山駅前のCiCビル3階に移転することになりました。オープンは12月1日です。今後ともよろしくお願いいたします。

☆新住所 富山市新富町1-2-3 CiCビル3階(富山駅前)
TEL 076(442)1109 FAX 076(442)3807 (変更なし)

編集後記

富山市民国際交流協会10周年記念誌「TCA10年のあゆみ」のページをめぐりながら、いろんな事が思いおこされてきます。
設立当時、市の産業奨励館跡のガラシとした箱のような空間を「国際交流センター、国際交流協会らしくしよう!」と飾り付けたり片付けたりと勤務帰りの仲間たちと毎夜遅くまでガンバった事や、また、外国の人たちとは、どこでどうやって出合っただけで、この協会の事業に参加してもらったことが出来るのだろうか?どんな交流活動が出来るのだろうか?などと考えたり悩んだりしていたあの頃の事を思い出しています。
今、交流センターには、いつもたくさんの会員や外国の人たちが集い、楽しく学んだり交流したりしています。
当協会の機関紙「TCA-NEWS」は、初心者ばかりが手探りでいろいろ勉強しながら作り続けて参りました。皆様の協力と応援のおかげで、Vol.41夏号をお送りすることが出来ますことを感謝しております。これからは皆様のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。
広報委員長 岡田昌代